

会員に入会されますと月刊誌「道路」をお送りします。
最新号のみ購入希望の方は info@road.or.jp までお申し込み下さい。

道路

Road Engineering & Management Review

8

August
2022
Vol. 977

C O N T E N T S

10 巻頭インタビュー

観光と道路 –「道」本来の魅力再発見– 河野 まゆ子

特集 観光と道路 –これから進む“みち”–

- 18 室蘭市が地域主体で取り組むインフラツーリズム「白鳥大橋主塔登頂クルーズ」 丸田 之人
- 22 一般自動車道における観光と安心・安全・快適な道路サービス
「走ってみたいくなる道路」を目指して 幸野 茂
- 26 「若戸大橋」の文化財的価値と観光活用
「5市合併」の象徴から産業・夜景観光の資源へ 立野 康志郎
- 30 「出雲大社」神門通りの整備推進で観光客をおもてなし
にぎわいのある通りへの再生 角 広幸
- 34 東北観光の活性化と東北デスティネーションキャンペーン
高速道路との連携による広域観光推進 紺野 純一

- 38 オープンカフェ -sidewalk cafe-
読者の声 西岡 翔太／松澤 和哉 39 道路人ファイル 松野 徹

地域いきいき：関東

- 40 開通した中部横断自動車道で山梨・峡南地域へGO!
道の駅と自治体が連携した地域活性化策
峡南地域・道の駅ネットワーク協議会 在野 貴子
- 42 柏駅西口地区国道6号地下道4カ所の安全対策
防犯カメラで犯罪抑止。ミラーで地下道内交通安全
「民・学・官の連携・協働活動」 林 忠

リレー連載 道の駅 -地方創生・観光を加速する拠点へ-

- 44 第79回 道の駅「よこはま 菜の花プラザ」
何もない町から横浜町再発見!!
「菜種」と「菜の花」を活かした地域振興 鳥山 薫

ZOOM UP 道路技術の最前線

- 46 アスファルト再生骨材を50%以上配合した常温合材
リサイクル材高混入率の再生常温合材の開発
村井 宏美／茅ノ間 恵美／源藤 勉／平山 昌男

国際報告

- 48 道路交通管理におけるビッグデータの活用
PIARC TC 2.4「道路ネットワーク管理/ITS」調査中間報告
井坪 慎二／上田 敏／関谷 浩孝
- 50 「コネクテッド自動運転車(CAV)と道路：
安全な将来に向けて」ワークショップについて
PIARC TC 3.1「道路安全」調査中間報告 小根山 裕之／池田 武司

55 第76回定時総会報告

第76回定時総会報告 55／会長挨拶 56／令和3年度事業報告 57／
令和4年度事業計画 64／正味財産増減計算書 68／令和4年度収支予算総括表 69

71 交差点

- 72 国内のうごき 73 統計資料 79 編集後記

巻頭 協会からのお知らせ

- 「道路システムのDX」
「道路と暮らしの近未来に向けて」
「令和5年度道路関係予算概算要求説明会」
「ケーブル構造を有する橋梁に関するWEB講習会」
「深礎基礎の設計・施工に関するWEB講習会」
「オンデマンド配信に関するお知らせ」
- 52 「第27回世界道路会議 (PIARC ブラハ大会) 論文募集中」
54 協会からの報告「令和3年度日本道路協会会長奨励賞」
75 日本道路協会出版図書案内
巻末 正会員入会のご案内

Main Contents

- 10 **Interview**
Tourism and Roads
– Rediscovering the Original Appeal
of "Roads"
KONO Mayuko

Special Feature

Tourism and Roads – The Way We Go

- 18 Infrastructure Tourism "Hakucho
Bridge Main Tower Climbing Cruise"
led by local organizations in Muroran
City, Hokkaido
MARUTA Yukito
- 22 Providing "Tourism" and "Safe, Secure,
and Comfortable Road Services" on
Tourism Toll Roads
KONO Shigeru
- 26 The Cultural Value and Tourism Use
of "Wakato Bridge"
TACHINO Koshiro
- 30 "Izumo Taisha" Welcomes Tourists
by Promoting the Maintenance of
Shinmon-dori Avenue
SUMI Hiroyuki
- 34 Revitalization of Tohoku Tourism and
Tohoku Destination Campaign
KONNO Junichi

表紙 写真

若戸大橋ライトアップ (福岡県北九州市)

2022年2月に国の重要文化財に指定され、同年9月に開通60周年を迎える若戸大橋。現役の道路橋として、また観光資源として役割を担う、北九州市のランドマークである。ライトアップは、2018年12月から開始。「未来を照らし繋ぐあかり 紅く燃えるトーチ」をイメージし、若戸大橋の印象的な朱色に合わせた光で照らしている。
(写真出典：北九州市情報発信強化委員会)

